

# 視察見聞レポート

総務文教常任委員会 (6/18 視察)

## 分水学校給食センター | 子どもたちの健康保持を

栄養バランスのとれた食事を提供し、子どもたちの健康保持増進の役割を果たしてきた3カ所の学校給食センターは劣化が進んでおり、建て替え計画が進められています。今回、分水給食センターの現状とそれぞれの建設予定地を視察してきました。



分水学校給食センター (中島)

給食センター建設予定地(粟生津)

新庁舎建設地(西太田)

秋葉町児童クラブ (秋葉町)

給食センター建設予定地(大曲)

フジコーポレーション(小池)

クリーンセンター館野 (館野)

農業センター跡地(白山町)

北陸自動車道

燕市議会では、毎年3つの常任委員会が市内視察と行政視察研修を行い、特別委員会も必要に応じた視察を行っています。これまでの視察研修について、各委員長から報告します。

市民厚生常任委員会 (5/25 視察)

## クリーンセンター館野 | 完成 平成25年4月

不燃物処理場増設事業は、工事期間が平成23年7月から平成25年3月、埋立容量は15万9,000立方メートルで、約15年間に排出される不燃ごみ等を埋めることができます。供用開始は、平成25年4月を予定しています。



市民厚生常任委員会 (5/25 視察)

## 燕地区では初！ 小規模多機能型居宅介護施設(※)

白山町農業センター跡地に「ふれあいステーション 白山町」として“小規模多機能型居宅介護 白山町(定員25名)”と、“グループホーム 白山町(定員18名)”を建設しています。開設は10月の予定です。これにより、小規模多機能型居宅介護施設は、燕地区1、吉田地区3、分水地区1となります。



小規模多機能型居宅介護施設とグループホームが併設されます

総務文教常任委員会 (6/18 視察)

## 秋葉町児童クラブ | 建て替えが必要

子どもたちの表情から見て、仲間意識があり、充実した時間を過ごし、毎日の継続した生活保障が確立されていると思うが、児童数73人の受け入れは狭小で整備が必要である。



新庁舎建設等特別委員会 (5/16 視察)

## 新庁舎建設地 | 来年5月 新庁舎へ

進捗状況に関して、「大雪で遅れも出たが、現在は工程どおりに推移」などの質疑応答後、現地へ移動し、免震構造の視察、資材の現地調達を積極的に行っている旨、説明を受けました。



産業建設常任委員会 (5/18 視察)

## 新川河口排水機場(新潟市) 市内の排水対策のため

集中豪雨など、市内排水対策の全体像を検討するため、新川河口排水機場(内野)を視察しました。昭和45年度に供用が開始された排水機場では、現在、老朽化に伴うポンプ設備や既設構造物の全面改修工事を平成27年度までの工期で行っています。完成後は、より冠水被害の解消軽減や農地等の保全に役立ちます。



大河津分水大改造事業促進特別委員会 (5/24-25 視察)

## 石川県小松市梯川・手取川ダム 治水・防水に国と地域一体

梯川及び手取川ダムの管理状況や治水・防災施設を視察研修し、大河津分水の役割と今後の改修や治水・防災事業に役立てるために行政視察を行いました。国と地域が一体となり、地域住民の理解を得ながら事業が遂行されている現実を実感し、改めて治水の重要性を認識した行政視察でした。



産業建設常任委員会 (5/18 視察)

## フジコーポレーション株式会社 | 生涯雇用 70歳



産業分野における市内企業の視察として、除雪機などの製造で知られるフジコーポレーション(株)を視察しました。同社は創業1865年という伝統ある企業です。工場内見学では藤井社長みずから説明していたが、また、その後の意見交換では、特に生涯雇用70歳までとする雇用制度について関心が寄せられました。

(※)小規模多機能型居宅介護施設とは…介護が必要となった高齢者が、住み慣れた家・地域での生活を続けられるように、必要に応じて「通い」を中心に「訪問」「泊まり」の各サービスを組み合わせて提供する在宅介護サービスです。